

图 1 地域区分图

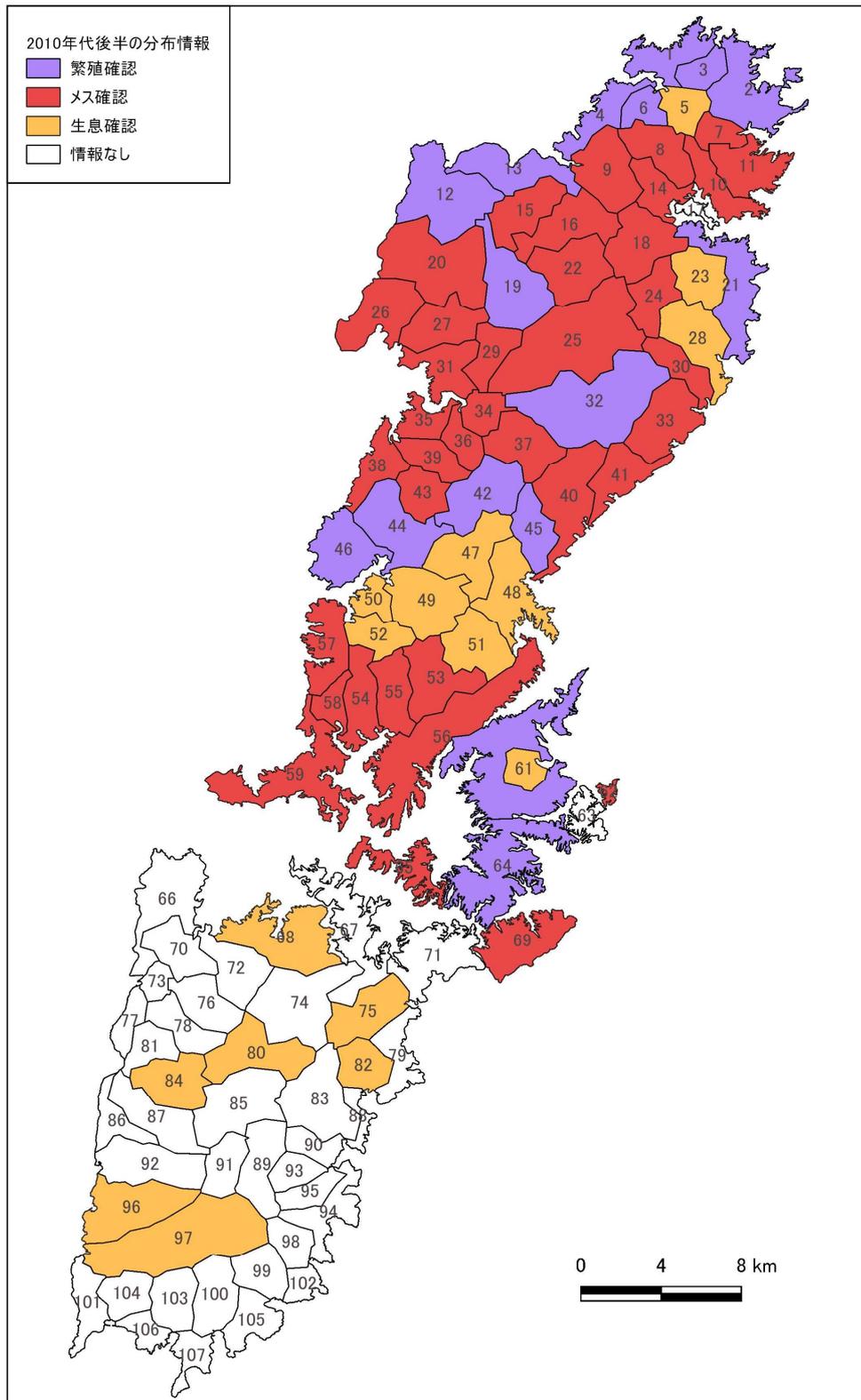
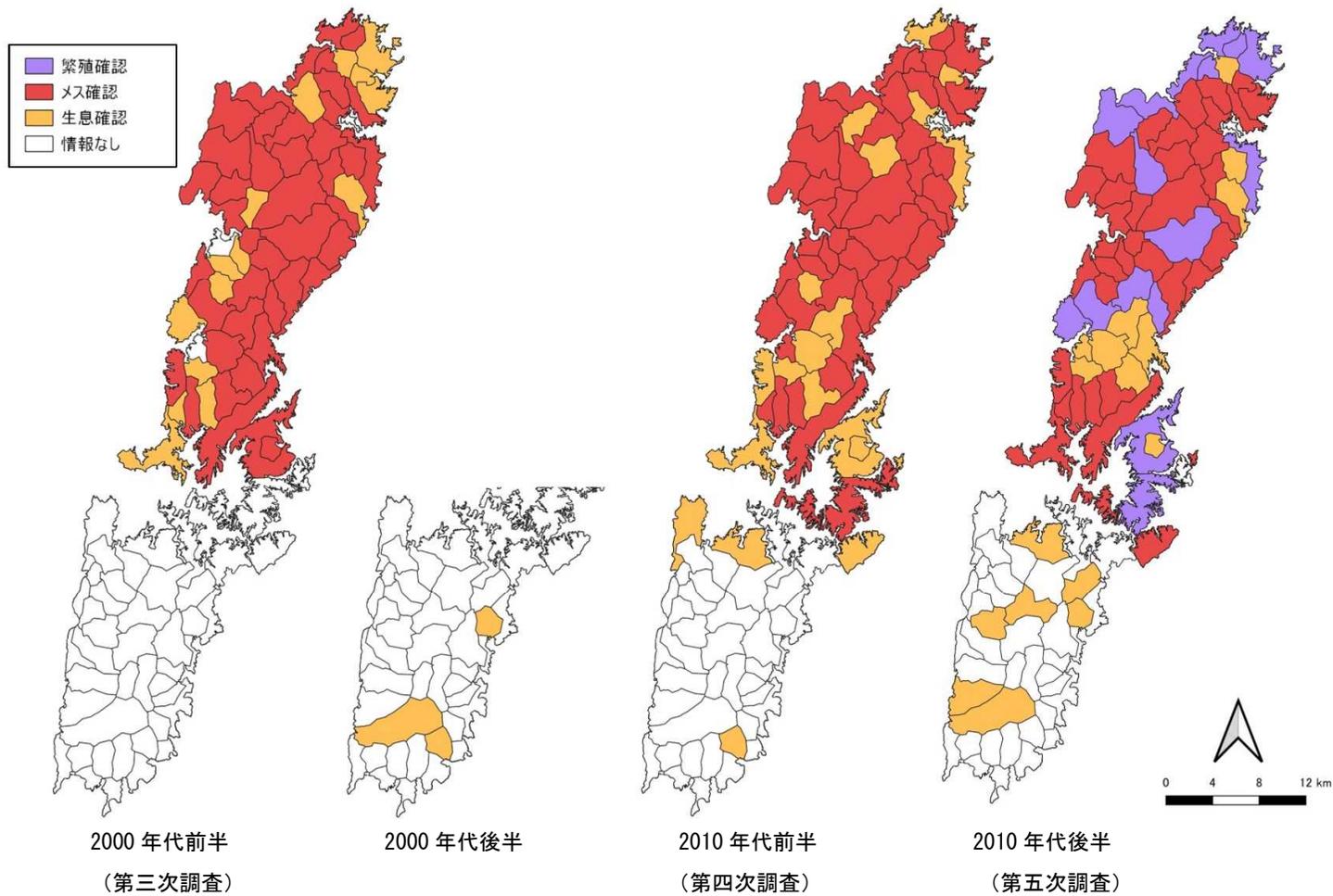


図2 2010年代後半の生息分布図

※繁殖確認情報とは、救護個体や死亡個体により幼獣や亜成獣が確認された場合。



※第四次調査以前は繁殖確認情報を図示していない。第五次調査ではメスの確認よりも繁殖確認を優先的に表示している。

図3 各年代別生息分布図

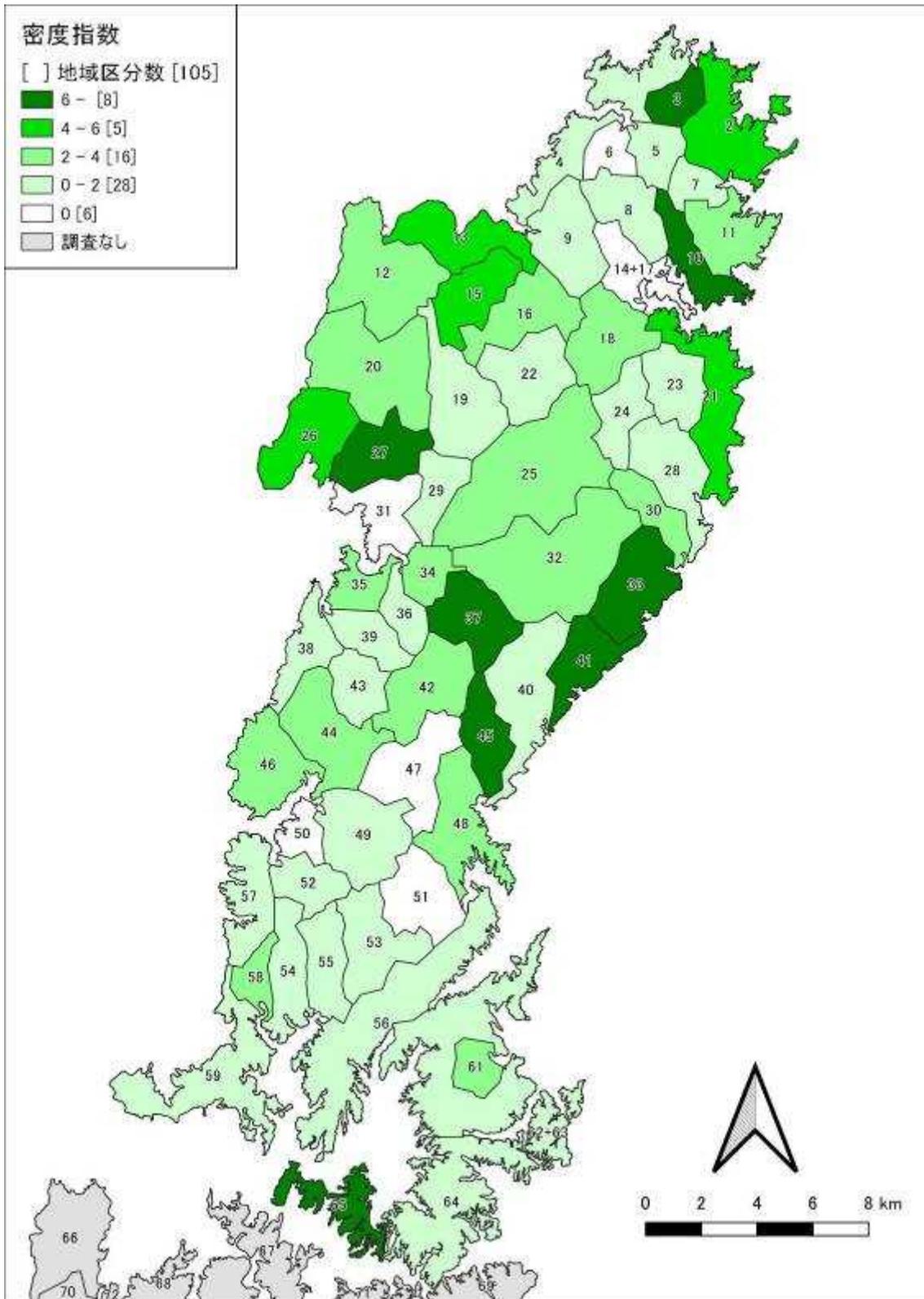


図4 2010年代後半の密度分布図

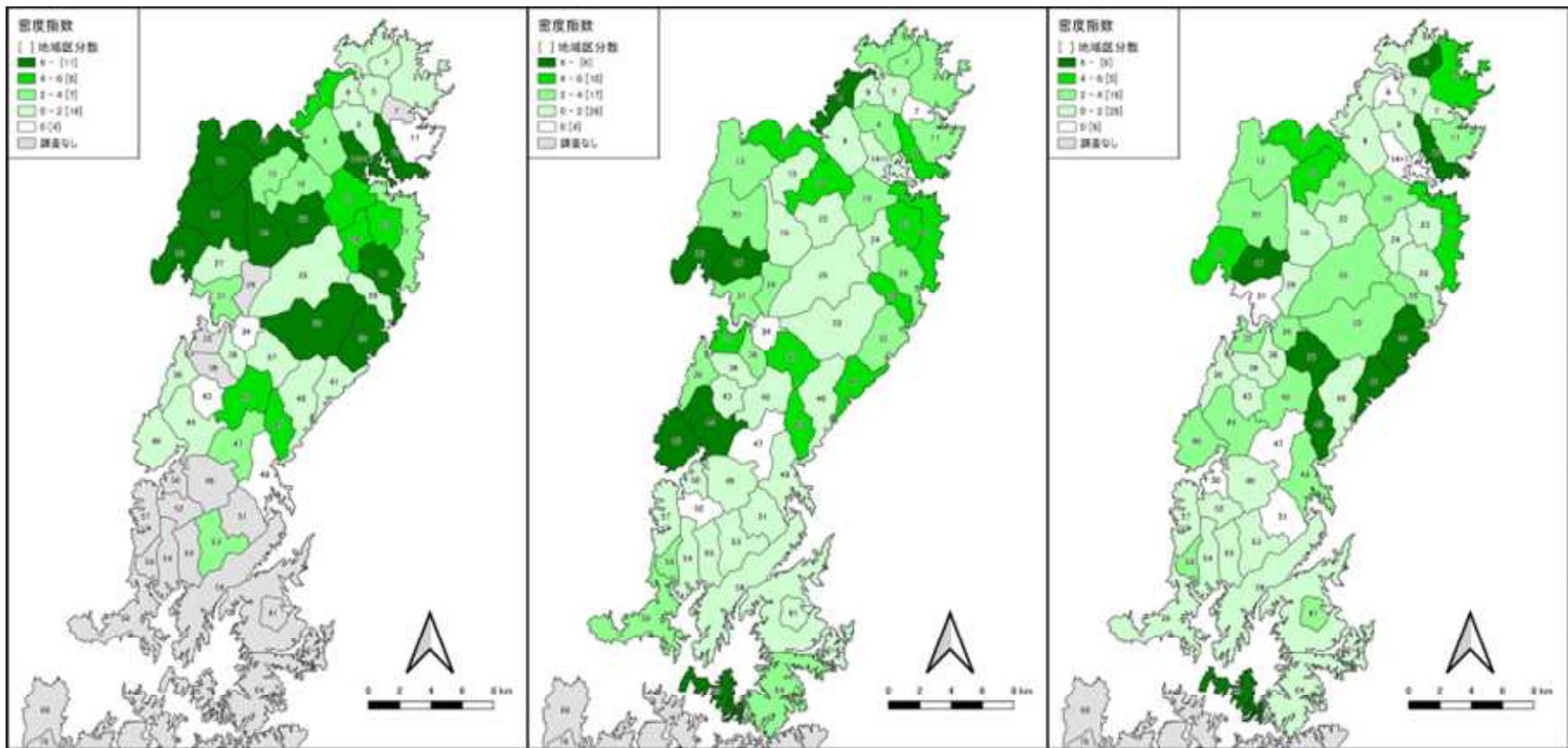


図5 第三次調査以降の密度分布の推移  
 (左：第三次調査、中央：第四次調査、右：第五次調査)

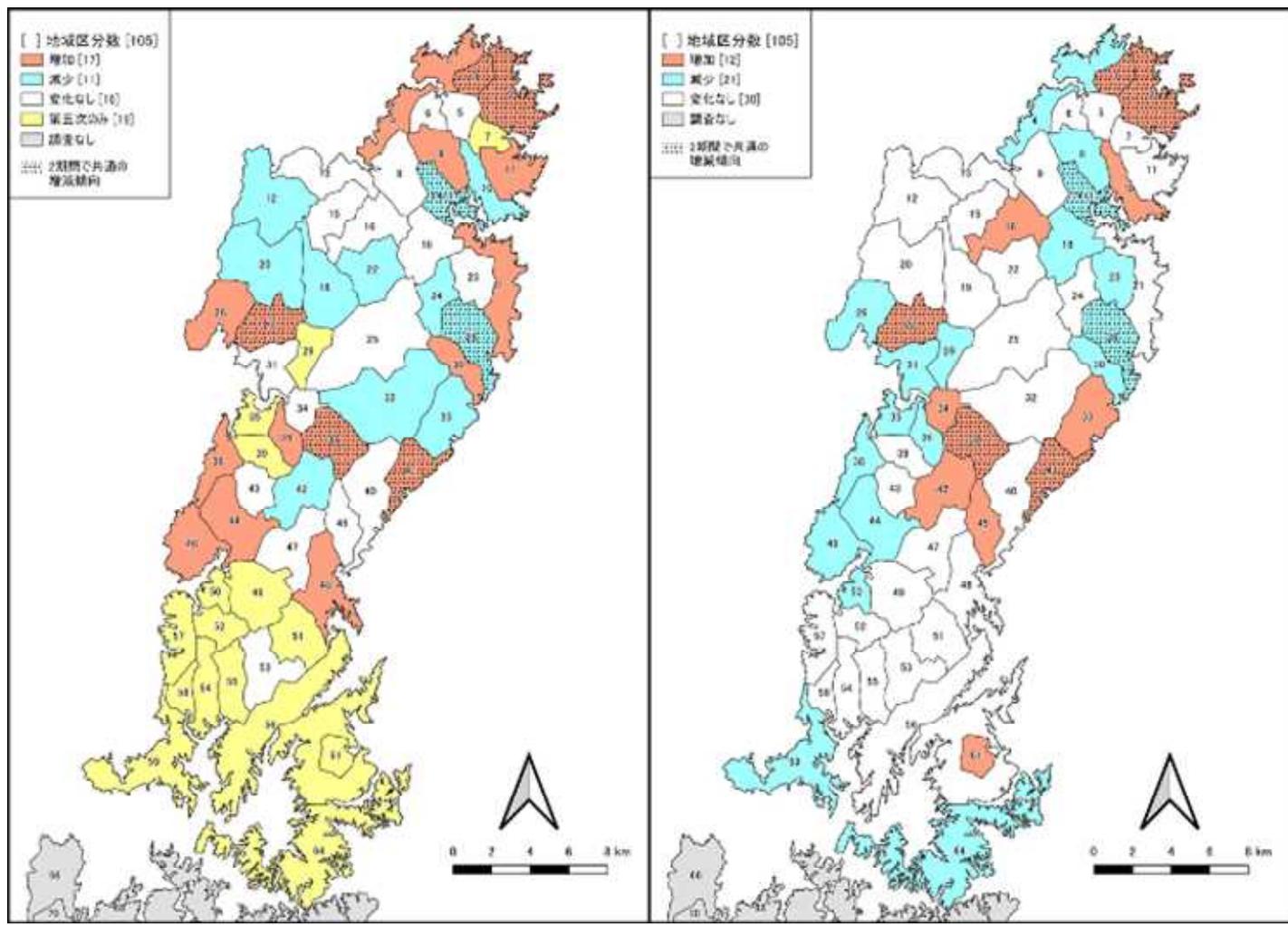


図6 地域区別の密度指標の増減  
 (左：第三次調査時から第四次調査、右：第四次調査時から第五次調査)

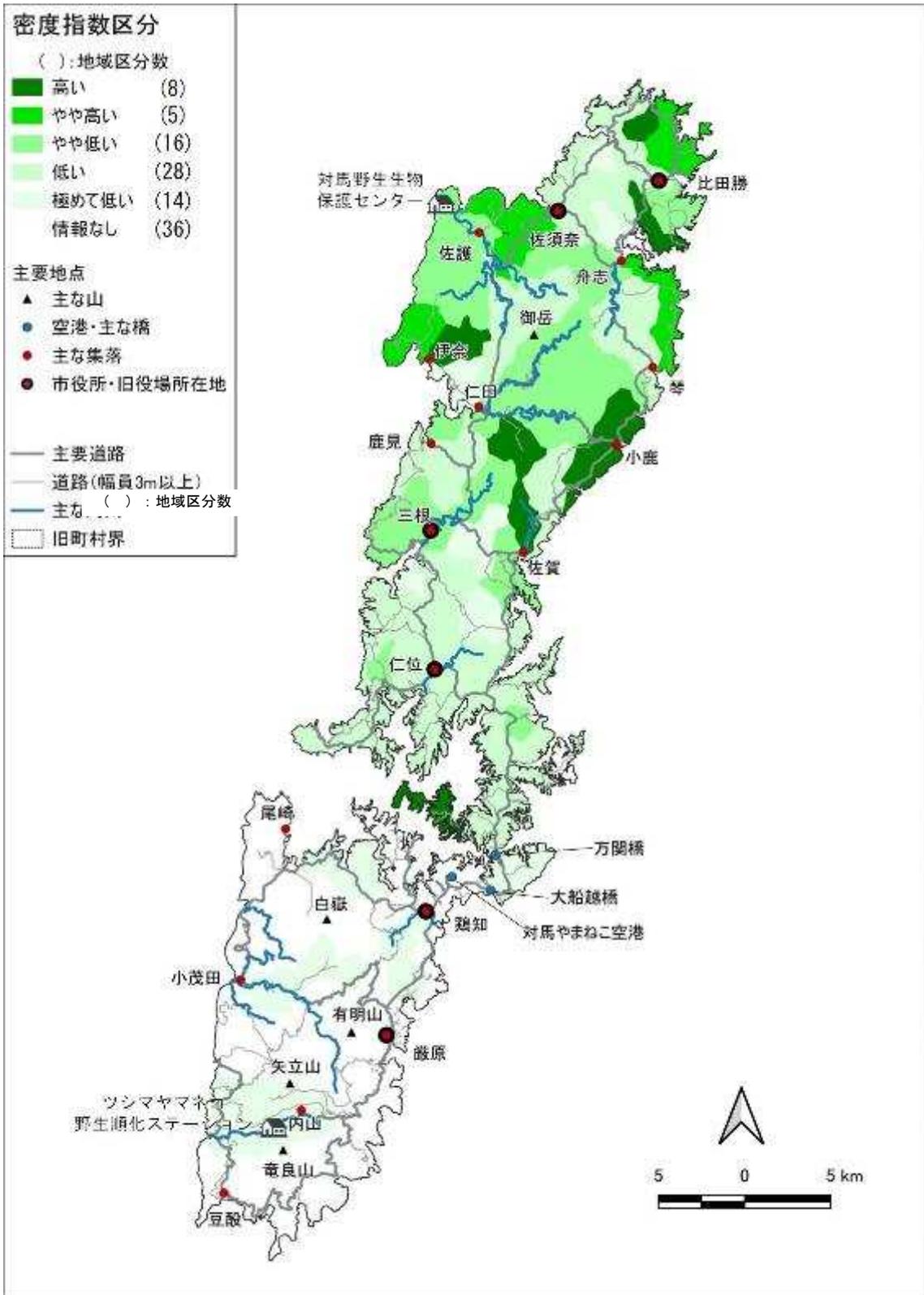


図7 保護マップ基礎図

表1 これまでの調査一覧

調査名	実施年度	分布情報収集の対象期間	密度情報収集の対象期間	調査手法
ツシマヤマネコ生息環境等調査（第一次調査）	昭和 60～62	昭和 62（1987）年度以前	-	アンケート調査及び一部地域の現地調査による情報を用いて分布図を作成
ツシマヤマネコ第二次生息特別調査（第二次調査）	平成 6～8	平成 8（1995）年度以前	-	
ツシマヤマネコ生息状況等調査（第三次調査）	平成 14～16	平成 12（2000）～16（2004）年度	平成 14（2002）～15（2003）年度	ほぼ全域で現地調査実施（糞の DNA 分析による種判別も実施）
ツシマヤマネコ生息状況等調査（第四次調査）	平成 22～24	平成 22（2010）～24（2012）年度	平成 23（2011）年度	
ツシマヤマネコ生息状況等調査（第五次調査）	平成 30～令和元年度	平成 27（2015）～令和元（2019）年度	平成 30（2018）年度	

表 2 推定生息数の推移 ( ) 内は 95%信頼区間を用いた推定幅

	回帰式による推定生息数		平均値による推定生息数	
2000 年代前半	95.6	(22.2~209.9)	79.1	(53.0~105.3)
2010 年代前半	98.2	(9.2~219.6)	67.0	(44.9~ 89.1)
2010 年代後半	99.3	(13.2~222.4)	89.5	(72.5~109.2)

表 3 生息状況の総合評価

	評価項目	(項目詳細)	2000 年代前半	2010 年代前半	2010 年代後半
上島	生息分布	分布確認地域 区分数	58 (89%)	64 (98%)	63 (97%)
		メス確認地域 区分数	43 (66%)	48 (74%)	53 (82%)
		地域区分ごと の増減	—	増加 39% 減少 25%	増加 21% 減少 27%
		広域の増減	—	有意差なし	有意差なし
	生息数	回帰式による 推定 22.2~209.9 頭 (中央値 95.6) 平均値による 推定 53.0~105.3 頭 (中央値 79.1)	9.2~219.6 頭 (中央値 98.2) 44.9~89.1 頭 (中央値 67.0)	13.2~222.4 頭 (中央値 99.3) 72.5~109.2 頭 (中央値 89.5)	
下島	生息分布	分布確認地域区 分数	0 (0%)	4 (10%)	8 (19%)
		メス確認地域区 分数	0 (0%)	0 (0%)	1 (2%)
	密度分布		不明	不明	不明
	生息数	下島の確認頭 数	0 頭	1 頭以上	4 頭以上